



宮川彬良 (客演指揮、ピアノ)

©石黒ミカコ

くらしき作陽大学 ウインド フィルハーモニー 特別演奏会



KURASHIKI SAKUYO UNIVERSITY

WIND PHILHARMONY

カーセイジ大学ウインド・オーケストラ



長瀬敏和 (sax)



J.リプリー (客演指揮)

1/22 2017 (sun.)

13:15開場 14:00開演

藤花楽堂 くらしき作陽大学
作陽音楽短期大学内

入場料 ■ 一般2,500円 大学生1,000円
高校生以下500円(当日各500円増) ※未就学児入場不可
(全席自由)

■主催: くらしき作陽大学音楽学部・作陽音楽短期大学
■後援: 倉敷市、倉敷市教育委員会、倉敷市文化振興財団、岡山県吹奏楽連盟、
山陽新聞社、RSK山陽放送、倉敷ケーブルテレビ、玉島テレビ放送、
くらしき作陽大学同窓会鶴声会、作陽短期大学・作陽音楽短期大学同窓会翠会

■チケット予約・お問合せ先
くらしき作陽大学演奏芸術センター Tel.086-523-0822

プログラム

- 【第1部】** 出演:くらしき作陽大学ウインド・フィルハーモニー
指揮: J.リプリー
アルトサクソフォンと吹奏楽のためのバラード/A.リード
(ソロ/長瀬敏和)
エンジェルス・イン・ジ・アーキテクチャー/F.ティケリ
ほか
- 【第2部】 (GUEST)**
カーセイジ大学ウインド・オーケストラ
指揮: J.リプリー
- 【第3部】** 出演:くらしき作陽大学ウインド・フィルハーモニー
指揮: 宮川彬良 (指揮、ピアノ)
Fun, Fun, Fantastic! / 宮川彬良
シンフォニック・マンボ No.5 / 宮川彬良編曲
開眼序曲 / 宮川彬良 ほか

※都合により曲目が変更になる場合がございます。



くらしき作陽大学ウインド・フィルハーモニー KURASHIKI SAKUYO UNIVERSITY WIND PHILHARMONY

くらしき作陽大学ウインド・フィルハーモニーは、くらしき作陽大学および作陽音楽短期大学の管打楽器専攻生を中心に構成され、より優れた音楽芸術を追求し、可能な限り信頼できる演奏を目指して全力を注いでいます。その意欲的な演奏は技術的にも音楽的にも着実な発展を続け、演奏活動は地元の岡山県はもとより、中国、四国、九州各方面におよび、高い評価を得ています。2005年にアメリカ演奏旅行を行い、カーセイジ大学、インディアナ大学、イーストマン音楽院やカーネギーホール（ニューヨーク）に於いて演奏会を開催し好評を博しました。近年は、作曲家・舞台音楽家の宮川彬良氏を客演指揮者に迎え、吹奏楽の新しい魅力を披露するなど、多彩な活動を行っています。卒業生は、東京フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、オオサカ・シオン・ウインドオーケストラのほか、自衛隊音楽隊や警察音楽隊など多くの楽団で活躍しています。



作曲家、舞台音楽家 宮川 彬良

1961年2月18日、東京生まれ。

東京藝術大学在学中より劇団四季、東京ディズニーランドなどのショーの音楽を担当。その後、数多くのミュージカルなどを手掛け、舞台音楽家として活躍。代表作に「ONE MAN'S DREAM」「身毒丸」「シャンポーの森で眠る」「ミラクル」「ハムレット」「マクベス」「家なき子」「血の起源」「星の王子さま」「ルビチ」「ザ・ヒットパレード」「ムサシ」「欲望という名の電車」など。1996年「身毒丸」で第4回読売演劇大賞・優秀スタッフ賞を受賞、2000年「ミラクル」で東京芸術劇場ミュージカル月間優秀賞を受賞。2005年「ハムレット」(再演)で第12回読売演劇大賞・優秀スタッフ賞を受賞。2004年には、松平健のショーのために作曲した「マッケンサンバⅡ」が大ブレイク、舞台音楽からヒット曲を送り出した。

一方で演奏活動もめざましく、1995～2010年には大阪フィル・ポップス・コンサートの音楽監督・常任指揮者、1998年～「宮川彬良 & アンサンブル・ベガ」の音楽監督、2014年～大阪市音楽団の音楽監督を務めている。また、自ら企画した「コンチェルトンテⅡ 宮川彬良 vs 新日本フィルハーモニー交響楽団」、大阪市音楽団との吹奏楽ショー「宮川彬良 & 大阪市音楽 Dahhhhn!」、サクソ奏者・平原まこととの「アキラさんとまこと君 ふたりのオーケストラ」、歌手・岡崎裕美との「未来の音楽授業! アキラ塾」、自作の舞台音楽を演奏する「宮川彬良 heart de バレエ」などを中心に、日本全国でコンサートを行っている。自身で、作曲、編曲、指揮、ピアノ演奏、解説を行いながら進めるコンサートは、誰もが楽しく親しみやすいと定評がある。

2003～2010年NHK Eテレ「クインテット」、2009～2010年NHK BS2「どれみふぁワンダーランド」、2011～2012年NHK BSプレミアム「宮川彬良のショータイム」の音楽を担当、出演。2012年～アニメ「宇宙戦艦ヤマト2199」の音楽を手掛けている。舞台、コンサート、テレビ、ラジオなど、多岐に渡るジャンルで活躍している。



カーセイジ大学ウインド・オーケストラ

カーセイジ大学ウインド・オーケストラは、1873年にJ.M.ヘルフリッチ教授により創設された140年もの長い歴史を持つアメリカで最も古い大学バンドの一つ。シックス・ピース・プラスという金管アンサンブル編成でスタートし、140年をかけて、「コンサート・バンド」「シンフォニック・バンド」「シンフォニック・ウインド・アンサンブル」「ウインド・シンフォニー」という名で知られるようになっていった。ウィスコンシン州での音楽教育者会議やコンベンションへ数多く参加し、地域コミュニティへ根付いた活動を行いながら社会貢献も献身的に続けている他、アメリカ中西部のみならず日本や南アメリカといった海外へのツアーも積極的に行っている。日本へは2003年の初来日以来、今回で4回目の来日となる。最近ではジェームズ・バーンズ、ティモシー・マー、ジョナサン・ニューマン、フランク・ティケリなどの著名な作曲家・指揮者を客演指揮として招いている。また、作曲家のデヴィッド・ユーバーはこのバンドのOBであり、彼の作品は大学の図書館に保管されている。これまでに、4枚のCDをリリース。

指揮 ジェイムズ・リプリー (カーセイジ大学音楽教授)

カーセイジ大学ウインド・オーケストラの指揮者および大学の音楽教育プログラムの最高責任者。くらしき作陽大学ウインド・フィルハーモニー客演指揮者。カーセイジ大学着任前は、イーストマン音楽学校にて指揮並びにアンサンブルの助教として教鞭を振るう傍ら、イーストマン・ウインド・アンサンブルおよびイーストマン・ウインド・オーケストラ副指揮者、ロチェスター大学リバーキャンパスにてシンフォニック・ウインド・アンサンブルの常任指揮者も務めた。吹奏楽編曲・編纂者としても積極的に活動している。アメリカやカナダ、日本にて客演指揮者や客演講師としても活躍中。2001年カーセイジ大学教員に着任。イーストマン音楽大学にて博士号(指揮)ノース・ウェスタン大学にて修士号(吹奏楽指揮)、ルーサー大学にて学士号(音楽教育)取得。2012年音楽教育の功績が認められ、ルーサー大学よりカルロ・スベラティ賞を受賞。



サクソフォン 長瀬 敏和

作陽音楽大学(現くらしき作陽大学)でサクソフォンを富岡和男氏に師事し、同大学専攻科を修了。第52回読売新人演奏会、第21回日演連推薦新人演奏会に出演。第1回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門、第2回宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門に入選。1983年に大阪市音楽団へ入団、2002年よりコンサートマスターに就任し、日本の吹奏楽を先導してきた。同楽団でのCD録音は100枚を超え、「題名のない音楽会(テレビ朝日)」「どれみふぁワンダーランド(NHK)」「スクールライブショー(NHK)」「クラシック倶楽部(NHK)」「二人は最高 大阪 SHOW TIME(NHK)」などのTV番組に多数出演した。2014年5月より1年間、「バンドジャーナル」誌上ワンポイント・レッスンを担当、同年6月にリリースしたソロCD「クローバーリーフ・スイート」(FOCD9624)が「レコード芸術」誌上で特選盤に推薦され、レコード・アカデミー賞にノミネートされた。

現在、くらしき作陽大学教授、日本サクソフォン協会運営委員、同大阪支部支部長。